



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

「新型コロナ感染第6波から市民の命を守り生活を守るための手立てをとって」と長岡市に11回目のコロナ対策を要望しました！



1/28大滝副市長に要望書を渡す齋藤地区委員長、(右から)諸橋市議、遠藤県議、(2人おいて)笠井市議、服部前市議

新型コロナ感染第6波 全国に拡大。「市民のいのちを守って」と、長岡市に要請

1月28日、共産党中越地区委員会の齋藤実委員長、遠藤れい子県議、笠井則雄市議、諸橋虎雄市議、服部耕一前市議は、長岡市の大滝副市長に面会し、11回目のコロナ対策要望書を提出、直接要望しました。
政府の後手後手の方針に、現場では困難もある中で、

市民のいのちを守ることを基本に、対応されています。市民の皆さんは、3回目のワクチン接種の案内が届いたならば、早目にしつかり接種をしていただきたいと思えます。
【要望事項】は次のとおり
①3回目のワクチン接種を最大限迅速に行う。特に高齢者施設、学校、保育園の職員には早急の対応を。
②県のPCR検査所について長岡市民に周知して。高齢者施設や医療機関などの職員や関係者へのPCR検査の徹底と、検査費用の支援を。
③医療体制の強化を図り、感染者は入院や宿泊施設での療養を基本にして。やむをえず自宅療養となる人には24時間の体調管理できる

市民のいのちを守ることを基本に、対応されています。市民の皆さんは、3回目のワクチン接種の案内が届いたならば、早目にしつかり接種をしていただきたいと思えます。
【要望事項】は次のとおり
①3回目のワクチン接種を最大限迅速に行う。特に高齢者施設、学校、保育園の職員には早急の対応を。
②県のPCR検査所について長岡市民に周知して。高齢者施設や医療機関などの職員や関係者へのPCR検査の徹底と、検査費用の支援を。
③医療体制の強化を図り、感染者は入院や宿泊施設での療養を基本にして。やむをえず自宅療養となる人には24時間の体調管理できる

- 体制整備を。
- ④入院待機ステーションについて市民への周知を。
- ⑤18歳以下の子どもたちへ10万円給付を。
- ⑥「まん延防止等重点措置」適用に伴う事業者等への協力金の支給を速やかに行うこと。一般住宅リホーム事業の市民への周知をはかること。

入院待機ステーション設置される

「長岡市医師会中心に「感染から命を守る」ため関係者が緊急・綿密・真剣な打ち合わせ」

新潟県は長岡市内に2月1日に入院待機ステーションを設置します。1月29日、長岡市医師会の草間会長はじめ、医師会、感染症専門医、感染管理認定看護師等の準備説明会が新設される待機ステーションを会場に開催されました。参加した医師、看護師約40人は感染専門医の話に熱心に耳を傾けました。感染者を受け入れ、命を守る。待機ステーションスタッフの感染を防ぐ。そのため必要な受け入れの動線や対応



1/29「命を守るための最善の対応は」と、真剣で綿密な打ち合わせ。

方法など、具体的な質問が飛び交い、真剣に打合せが行われました。
看護スタッフ確保に尽力した遠藤れい子県議も参加して、看護師の皆さんを激励しました。
「感染に気を付けて、頑張ってください！現場の声を県政に届けます。私も頑張ります。」